

## Ⅱ. これからの時代に求められる職員像について

### 1. 趣旨について

---

この間、メリハリのある給与制度及び人事評価制度のあり方について、課題検証シートに基づき、現状分析を行うことにより顕在化した課題について、解消を図るための具体的な取組内容についてご議論いただいた。

今後、これらの内容を本市の諸制度に反映していくことによって、より一層、職員のやる気を引き出すとともに職務遂行能力の向上・改善につなげることで、組織全体の公務能率の向上と市民サービスの充実が図られるものとする。

一方、少子・高齢化の進展に伴い行政ニーズが高度化、多様化し、その変化のスピードも速くなっている中で、良質で効果的な行政サービスを提供し続けていくためには、求められる職員の能力や資質、また、人材育成のあり方といったことについても更なる変革が急務となっている。

本市においては、平成 25 年 1 月に職員の成長を支えるための基本方針として『枚方市人材育成基本方針』を策定し、その中で「めざすべき職員像」を掲げているが、現下の社会情勢を踏まえつつ、これからの時代に求められる職員像とは、どうあるべきか改めて検証を行い、設定していく必要があるものとする。

### 2. これからの時代に求められる職員像について

---

#### (1) これからの時代に求められる職員像について

課題検証シート

課 題	(1) これからの時代に求められる職員像について
現状分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市における人材育成基本方針である「職員の成長を支えるための基本方針～『自立』から『自律』へ～」は、平成 25 年 1 月に策定した基本方針であり、策定から 5 年が経過している。</li> <li>・引き続き、職員数の適正化を進める必要がある中において、中核市への移行などによる業務量の増加に的確に対応し、市民サービスの充実を図るためには、職員一人ひとりの更なる能力向上が必要不可欠であることから、自ら学び育つことができる『自律型職員』をキーワードに、職員の共通指標として「めざすべき職員像」や「求められる資質」を設定し、すべての職員の人材育成に取り組んできたところである。</li> <li>・このような中において、これからの時代に求められる職員像はどのようなものであって、また、備え持つ能力・資質とはどういった内容のものを優先すべきかについて整理する時期を迎えていると考えている。</li> <li>・については、現に職員一人ひとりが考える「めざすべき職員像」や「求められる資質」とは何かといったことに留意する必要がある一方で、社会情勢等を踏まえ、市民が本市職員に求める人材とはどういったものかといった視点を重視しつつ見直す必要があるものと考ええる。</li> </ul> <p>○ 枚方市人材育成基本方針（抜粋）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>【めざすべき職員像】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①コンプライアンスを実践する職員 —全体の奉仕者であることを自覚するとともに法令規範を遵守し、使命感と正義感を持って職務にあたる職員—</li> <li>②市民と向き合い説明責任を果たす職員 —職務に対する高度な知識を持ち、市民に対して的確に説明責任果たせる職員—</li> <li>③柔軟に対応する職員 —情報収集に努め、柔軟な発想と適切な判断力で、多様な価値観に対応できる職員—</li> <li>④自ら考え行動する職員 —現状に満足することになく、常に問題意識を持ち何事にも積極的に挑戦する職員—</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><b>【求められる資質】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①高い倫理観・全体の奉仕者としての責任感と自覚</li> <li>②リーダーシップ、指導・育成力</li> <li>③市民感覚・コスト意識</li> <li>④職務に関する高度な専門的知識</li> <li>⑤コミュニケーション能力、折衝・交渉力</li> <li>⑥柔軟な発想、判断力</li> <li>⑦目的・問題意識、行動力</li> <li>⑧政策形成能力</li> </ul> </div>